

尼崎商工会議所青年部レポート

【平成 26 年度 vol. 4】

Young Entrepreneurs Group Report

もっと交流！～さらなる尼崎のあかるい未来へ

青年部

「「尼崎市制100周年に向けて！」～青年部・行政連携ミーティング～」を開催

(6月18日(水)開催事業報告 メンバー出席 35人、行政職員 27名)

事業担当:ドリームAMA委員会

本青年部ドリームAMA委員会は、6月18日、尼崎市役所で、「6月例会 青年部と行政職員が大いに語り合うシリーズ 7年目 第1弾 「尼崎市制100周年に向けて！」青年部・行政連携ミーティング」を開催し、行政職員の皆様、メンバー総勢62名が参加した。(メンバー出席 35人、行政職員 27名)

昨年度に引き続き、尼崎の本丸「尼崎市役所」に乗り込み、アウェー開催した。参加者数は昨年比約150%と大幅に増加し、尼崎市制100周年に向けた尼崎商工会議所青年部の動向に寄せられる期待の大きさがうかがえるものであった。

当日は武井彰部会長からの挨拶の後、勇委員長の司会進行のもと、来る平成28年度の尼崎市制100周年に向け、今年度、新たに尼崎市役所に設置された市制100周年記念担当の玉井課長から、「100周年の祝い方」について、画像等を交えながら、常識にとらわれないアイデアの提供をいただいた。

その後、参加者全員で「100周年イベント アイデア大募集」と銘打ったアンケートへのアイデア記入をいただき、今後のイベント案として活用させていただくことに。

最後に懇親会。尼崎市の玉井課長の乾杯の挨拶の後、8つのテーブルに分かれて、名刺交換から始まり、「市制100周年記念事業」としてどんなことに取り組んだらいいか?について、ビールを酌み交わしながら、ざっくばらんに話し合ってもらい、迷?コンビ、増田委員、梅崎委員による司会のもと、抜き打ちで4テーブルから発表してもらい、「大きな鍋でチャンポンをつくる」「10,000人で鬼ごっこ」など奇抜なアイデアが寄せられた。

最後に加藤監事の講評で終了。今後も引き続き、このドリームAMA委員会は市制100周年に向けて走り続けていくので、連続参加して欲しいと参加者に訴えて終了した。



熱弁をふるう玉井課長



溢れるアイデアをアンケート用紙に



溢れるアイデアを一部披露

■ 本件担当 ■

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 池田

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

